

博士前期課程（修士） / 共通科目 / 共通科目
 科目コード：200012

アドバンスト フィジカル アセスメント Advanced Physical Assessment

担当教員	多久和典子 石川 倫子 中田 弘子 山内 豊明 吉田 弘毅				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義・演習
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords	身体診察、症状・徴候、人体の正常構造と機能、病態生理、臨床検査、臨床推論				
学習目的・目標	《学習目的》さまざまな健康問題を持った対象の身体の状態について、自身の五感と診察用具を用いて最大限の他覚所見を得、人体の正常構造・機能と病態生理の知識を統合して正しくアセスメントし、これに基づいて臨床推論し、最善のケアを提供できる能力を獲得する。《学習目標》 1. 全身をもれなく系統的に診察する技能を身につける。具体的には、体表からみて、頸部・胸部・腹部の臓器・器官が体内のどこにどのように存在しているかを理解し、視診・聴診・打診・触診・神経学的診察を身につける。 2. 視診・聴診・打診・触診・神経学的診察でどのような所見が得られたら正常あるいは異常と判断できるのかを理解する。 3. 異常所見から、どのような病態が存在するのかを推測し、必要となる対処とケアを判断する。 4. 臨床検査の意義を理解し、異常所見を身体所見と統合してアセスメントする。				
授業計画・内容					
回	内容	授業方法	担当		
1, 2	人体の正常構造・機能と病態の知識に立脚した全身のフィジカルアセスメントの実際	講義・演習	(多久和典子)	要：予習課題	
3	呼吸・循環器系のフィジカルアセスメント： 心雑音・過剰心音、異常呼吸音、声音振盪、頸静脈怒張の観察の実際、呼吸・循環器系の総合評価	講義・演習	山内		
4, 5	消化器系・腎泌尿器系のフィジカルアセスメント	演習	石川		
6	生殖器系・外皮系のフィジカルアセスメント 脳・神経系と運動器のフィジカルアセスメント（1）	講義・演習	山内		
7	意識障害、高次脳機能、髄膜刺激徴候、脳神経機能 脳・神経系と運動器のフィジカルアセスメント（2）	講義・演習	山内		
8	感覚、運動（反射、ROM、MMT、運動失調） 臨床看護場面を踏まえたフィジカルアセスメント	講義・演習	吉田		
9, 10	1）臨床推論とフィジカルアセスメント 臨床看護場面を踏まえたフィジカルアセスメントの実際	演習	吉田		
11	1）胸痛を主訴とした患者へのフィジカルアセスメント 2）呼吸苦を主訴とした患者へのフィジカルアセスメント 3）頭痛を主訴とした患者へのフィジカルアセスメント 4）腹痛を主訴とした患者へのフィジカルアセスメント	演習	石川	(在宅高齢者の事例も含む)	
12, 13	5）乳房の違和感を主訴とした患者へのフィジカルアセスメント 問診・身体所見、臨床検査所見、単純X線写真の所見、心電図所見等を総合したアセスメント	講義・演習	多久和典子		
14, 15	事例検討	演習	中田		
フィジカルアセスメントの看護への活用					
教科書	『診察と手技がみえる vol.1, 2』（メディックメディア）： OSCE（臨床実習前実技試験）合格をめざす医学生に広く読まれている。 『フィジカルアセスメントガイドブック第2版』（医学書院）：やさしく分かりやすい基礎入門編。				
参考図書等	『内科診断学』武内重五郎著・谷口興一改訂（改訂第17版 南江堂）： 臨床家のアートとサイエンスが結集した奥深い成書。写真も豊富。『ティアニー先生の診断入門』（医学書院）： 当代を代表する名医による症例検討会。たくさんのclinical pearlsがちりばめられ、臨床の醍醐味を味わうことができる。『ベイツ診察法』（メディカル・サイエンス・インターナショナル 日本語訳 第9版）：有名なテキストで網羅的にhow toが記述されているが、臨床の観点からは肝心なポイントの記述が今ひとつ。欧米人と日本人で正常所見が異なるものには注意が必要（肝臓など）。『カラー図解 人体の正常構造と機能』（全10巻縮刷版 改訂第2版 日本医事新報社）：タイトルの通り、正常構造（解剖学）と機能（生理学）が詳しく分かる・確認できる決定版。 『バイタルサインからの臨床診断』入江 聡五郎著、『身体所見からの臨床診断』宮城 征四郎・徳田 安春著（以上羊土社）『山内豊明教授のフィジカルアセスメント』等、図書館収蔵の自学自習用視覚教材。				
評価指標	出席 30% 実技 30% 討議・試験 40%				

関連科目	病態生理学
教員から学生へのメッセージ	フィジカルアセスメントは、①正常な人体の構造と機能の理解、②様々な症状・徴候の背景にある病態の理解、そして③実際のトレーニングの上に成り立ちます。その上で臨床推論が初めて可能となります。予習課題を準備する都合上、受講希望者はあらかじめ教務学生課に申し出てください。